

たかおか



[特集] 通常議員総会

令和7年度 事業報告・収支決算を承認

通常議員総会 令和7年度 事業報告・収支決算を承認



7月23日に開催した通常議員総会において、令和7年度の事業報告と収支決算が承認された。

令和7年度、高岡商工会議所は創立130周年という大きな節目を迎えるとともに、3年に一度の議員改選を経て、新たな体制での歩みを始めた。原材料・エネルギー価格の高止まり、物価上昇、人手不足、賃上げへの対応に加え、ロシア・ウクライナ情勢や中東情勢、米国の関税政策など、先行きの不透明感が続く中、中小・小規模事業者を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況にある。こうした中、当所では、地区割担当制による巡回訪問や窓口相談、専門家派遣、各種補助金・事業計画の策定支援など、事業者寄り添った伴走型支援を進めてきた。

また、高岡市商工会と連携した「ALL高岡」展示即売会や「工芸都市高岡クラフトコンペ」、地域観光新発見事業、欧米向け観光PR動画「TOYAMA WEST」の制作、女性創業者・経営者支援、若者・女性に選ばれる地域づくり事業など、地域産業と観光振興にも幅広く取り組んだ。さらに、5つの常任委員会での議論をもとに「経済界の考える都市デザイン」を策定し、高岡の将来像を示した。

以下に令和7年度に行った事業について記載します。

1. 議員改選に伴う新体制の発足

議員改選（定員120名）が行われ、能作克治氏（㈱能作代表取締役会長）が新任された。副会頭4名のうち1名が新任となり新体制がスタートした。

2. 中小企業・小規模事業者への経営支援

※注：◎重点施策、☆130周年事業

(1) 伴走型経営支援

- ◎ア. 地区割担当制による巡回訪問
- ◎イ. 経営指導員等による相談指導の実施



【職員による巡回訪問】

（窓口指導、巡回指導、専門家派遣指導等）

ウ. 専門家活用による相談

- ・制度改正に伴う専門家派遣等事業
- ・事業環境変化対応型支援事業

(2) 創業・事業承継支援

- ア. 創業者支援
 - ◎・女性創業者支援
- イ. 高岡スタートアップ塾
- ◎ウ. 事業承継支援



【女性のための創業勉強会 & 交流会】

(3) 販路開拓（国内・海外）支援

ア. 経営発達支援事業（伴走型小規模事業者支援推進事業）

◎・高岡市商工会と連携した展示即売会（大阪）

- ①「富山県 高岡の旨味市」（食料品の展示販売会）
- ②「富山県高岡市ものづくり体験 & マーケット」（工芸品の展示販売会）



【阪急うめだ本店での展示販売会】

イ. 販路開拓支援

・国内向け販路支援

- ①商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」（商工会議所・商工会運営）
- ②ビジネスドラフト（商談会）
 - 日商・東商販路開拓事業
 - 御旅屋人マーケット（ブース支援）

◎・海外向け販路支援

- ①「海外展開チャレンジ支援塾」（少人数での海外展開戦略ゼミ）
- ②「海外販路開拓商談会」（富山県新世紀産業機構連携開催）



【海外販路開拓商談会】

ウ. 展示会・商談会出展への支援

全国の商工会議所が主催、後援等する商談会や展示会、物産展への出展に対して助成を行った。

(4)業務改善（デジタル化・働き方改革）への支援

◎ア. デジタル化推進支援

- ①デザイン作成ツール活用セミナー
- ②専門家によるデジタル窓口相談
- ③「デジタル活用事例」紹介
- ④デジタル化支援数 28社（相談、補助金策定支援等）

イ. 記帳指導対策

個人事業主等の記帳業務・確定申告手続きの効率化のため、日商推奨のクラウド型会計ソフト「マネーフォワード」の利用推進を支援した。

ウ. 働き方改革の推進

- ①「ワーク・ライフ・バランス推進セミナー&交流会」
 - ②労務制度ポイントセミナー
 - ③とやま女性活躍企業認定
- 支援数 5社



【ワーク・ライフ・バランス推進セミナー】

3. 地域産業の振興

(1)中心市街地・地域商業の活性化

ア. 中心市街地活性化事業への支援

- ・まちづくり事業への支援
- ・eスポーツ拠点運営への支援
- ・空き店舗調査
- ・まちなかの賑わい創出

イ. たかおか得するまちのゼミナール

ウ. ふしき・あまはらしプレミアム商品券事業



【まちのゼミナール 講座】

(2)地場産業の振興

◎ア. 工芸都市高岡クラフトコンペ

新たな形式でコンペ・展示会を実施した。約10年ぶりに東京展を開催した。

また、「TAKAOKA CRAFT MATCH（タカオカクラフトマッチ）」を初開催し、新商品開発支援を行った。



【クラフト展（東京展）】

◎イ. 地域観光新発見事業

伝統工芸の体験や職人との交流、歴史的建築での食事を組み合わせた観光コンテンツの造成を行った。中国広州においてポップアップを実施し、現地での認知向上と販路開拓に取り組んだ。



【モニターツアー】

(3)観光産業への支援

ア. 観光情報の発信強化

◎☆・高岡情報発信事業



【PR動画のオープニング画面】

県西部地域の観光発信ツールとして、欧米インバウンド向け広域観光のPR動画「TOYAMA WEST」を制作した。

- ・免税店設置支援
- ・産業観光の推進

イ. 観光サービスの充実

- ・たかおかいっぴんセレクション
- ・高岡食のブランド化
- ・国宝勝興寺周辺の活性化

☆・高峰譲吉博士顕彰プロジェクト

4. 「都市デザイン」と活性化支援

◎(1)「経済界の考える都市デザイン」の策定

5 常任委員会で協議した高岡地域の課題10テーマを、都市デザインにまとめた。



(2)地域ブランド化の推進

ア. 雨晴海岸のブランド化

◎イ. 藤子・F・不二雄先生のふるさとづくり



【雨晴カレンダー】

◎☆ウ. 「たかおかパワーチェック！」によるシビックプライドの醸成

エ. 富山県西部地域 産業偉人の情報発信



【偉人バナー巡回展】



【スマホでWEB検定】

(3)地域活性化への支援

ア. 移住・UIJターンの推進

- ・首都圏、大阪における就職イベント・移住フェアへの出展（全6回）

◎「2025高校生向け企業フェア in たかおか」の開催（R7.7.6）

- ・雇用状況調査の実施

- ・HP、Web広告等を活用した情報発信 他
- イ. 若者・女性に選ばれる地域づくり

- ・「ワーク・ライフ・バランス推進セミナー&交流会」【再掲】
- ◎・「学生会議」(「変革祭」内で開催)



- ウ. 産学官等交流連携・カーボンニュートラルの推進
- エ. 空き工場・空き店舗等の有効活用



【学生会議】

(4)交通インフラの充実と利用

- ア. 新高岡駅の利用促進、城端線・氷見線の直通化及び万葉線との一体化推進
- イ. 伏木富山港の利用促進



【ダイヤモンドプリンセス寄港 (7/4) 歓迎事業】

5.商工会議所体制・事業の強化

☆(1)創立130周年記念事業

当所は1896年(明治29年)2月19日に創立、令和8年2月に130周年を迎えた。

ア. 記念式典・記念フォーラム

開催日 令和8年2月19日(木)

場所 高岡商工ビル2階 大ホール

イ. 各種記念事業

- ・「前田利長公大吟醸・クラフトビール」



【大吟醸・クラフトビール】

- ・「高岡商工会議所プロモーションビデオ」の制作

- ・「たかおかパワーチェック!」

【プロモーションビデオのオープニング画面】



- ・高岡情報発信事業「欧米インバウンド向け観光PR動画」

- ・高峰博士冊子の市内中学校寄贈

(2)伏木支所解体及びメモリアル展示の実施

能登半島地震によって被災した伏木支所(支所機能は、氷見伏木信用金庫伏木支店内に事務所移転)の解体に伴い、高岡商工ビル2階に「伏木支所メモリアル展示」コーナーを設置した。



【メモリアル展示コーナー・モニター画面】

(3)会員サービス事業の充実

ア. 2025会員大会の開催

- イ. 集合健康診断の実施・健康経営の推進

- ・健康経営フォーラム

- ウ. 新春高岡経済懇談会の開催

- エ. 富山サンダーバース冠試合の実施



【会員大会 紺野氏講演会】



【新春高岡経済懇談会】

オ. 各部会による事業活動



【カーボンニュートラル講演会】



【小松企業視察】



【スカイバス乗車会】

カ. 会員優待サービス(メンバーズパス)の開始



(4)交流連携事業

ア. 商工会議所友好交流懇談会

- イ. 能越道フェスティバル(能越商工観光懇談会)

(5)提案要望等意見活動

ア. 高岡市及び高岡市議会への提案要望

- イ. 富山県への提案要望(富山県商工会議所連合会)

- ウ. 国、JR等関係機関への要望



【高岡市への提案要望の提出】

PHOTO LIBRARY



7.3

能越商工観光懇談会総会

能越地域の経済発展と観光振興へ連携強化

富山県西部地域と石川県能登地域の8商工会議所・商工会で組織する能越商工観光懇談会の総会が七尾市の和倉温泉お祭り会館で開催され、37名が出席した。能作 克治会長（当所会頭）は「能越地域の多様な資源で地域全体の価値を高めていきたい」と挨拶した。重点提言要望事項は能登空港の利用促進を新たに盛り込み、能登半島地震からの復旧支援や幹線道路整備なども求める。総会に先立ち、同会館を視察した他、和倉温泉の現状に関する講演が行われた。



7.8

常 議 員 会

令和7年度事業報告・収支決算、 新入会員の承認がなされる

高岡商工ビルにて高岡商工会議所 常議員会が開催され30名が参加した。当所 能作 克治会頭が「中東情勢や物価高、人手不足など厳しい経営環境の中、中小企業に寄り添った支援に努める」と挨拶した。その後、常議員2名と議員1名の異動について報告が行われ、議案第1号「令和7年度 事業報告(案)・収支決算(案)」、第2号「新入会員の承認」についてそれぞれ審議され、承認された。



7.8

クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」寄港

乗船客約2700人が市内外の観光地を周遊

バミューダ船籍の豪華クルーズ客船「ダイヤモンド・プリンセス」が伏木万葉ふ頭へ寄港した。欧米を中心とする約2,700人の乗船客が、国宝である瑞龍寺や勝興寺をはじめとした県内外の観光地を巡るバスツアーに参加した。大勢の地域住民や関係者が見送る中、次の寄港地である秋田県秋田港へと出港した。なお、本年度の伏木富山港へのクルーズ船の寄港は、このほかに2回予定されており、次回は10月に寄港予定。



7.14

富山県西部産業開発協議会総会

連携した地域づくりを目指す

県西部6市および商工会議所・商工会、協賛企業などで構成される富山県西部産業開発協議会が高岡商工ビルで総会を開催した。令和7年度事業報告・収支決算報告ならびに令和8年度事業計画・収支予算が承認され、県に対する要望内容も確認された。能作 克治会長（当所会頭）は、「県西部が一体となって、地域経済の構築に向けた活動を進めていきたい」と挨拶し、総会後、(株)ジェック経営コンサルタント 代表取締役社長 山瀬 孝氏が記念講演を行った。



人材育成のための管理職セミナー

マネジメントのポイントを学ぶ

変化の激しい時代において、管理職には役割や基本を改めて見直し、実践的なマネジメント力を高めることが求められている。本セミナーでは、現場で起こり得るケーススタディを通して、状況に応じて考え、判断し、行動する力を養うことを目的に、Rプランツ㈱代表の国奥 真奈美氏を講師に迎え講演を実施した。市内企業24社41名の管理職が参加し、管理職としての心構えやチームづくり、部下との関わり方、人材・業務マネジメントの要点を体験的に学んだ。参加者は、現場での意思決定やマネジメントに直結する実践力を身につける機会となった。



近世高岡の文化遺産を愛する会総会

令和8年度事業計画が承認される

近世高岡の文化遺産を愛する会総会を開催し、43名が参加した。令和7年度事業報告・収支決算報告が承認された他、令和8年度事業計画としてオリジナルグッズの作成やHPリニューアルを進めることが決定された。菅野 克志会長（当所副会頭）は「高岡の歴史文化遺産を世界の宝にできるよう活動を続けていきたい」と挨拶した。また、総会終了後は(公財)勝興寺文化財保存・活用事業団 高田 克宏専務理事による講演会が開催された。



高岡食のブランド推進実行委員会

令和8年度事業について協議

高岡の観光力向上の一環として、「食」のブランド化について検討する高岡食のブランド推進実行委員会を高岡商工ビルで開催し、委員ら15名が出席した。昨年度の当所議員改選に伴い、村西 寛氏（イルカ交通㈱代表取締役社長）が会長に就任し、新たな体制での開催となった。実行委員会では、令和7年度事業報告及び収支決算報告が承認された。また、令和8年度事業として、高岡昆布や加賀前田御膳の認知度向上を図るため、PR動画の制作や各種イベント・展示会への出展などについて意見交換を行った。



TAKAOKA SCAVENGER HUNT

親子連れ観光名所に親しむ

高岡商工会議所は、中心市街地を巡りながら英語のミッションに挑戦する「スカベンジャーハント」を初開催した。小中学生の親子13組が参加し、山町ヴァレーを発着点に、高岡大仏やサカサカ、御旅屋通りなどを巡った。各地点では、「大仏と同じポーズで写真を撮る」、「英語で飲み物を注文する」などの課題に挑戦。ミッションを達成してポイントを集めながら、楽しんで英語に親しむとともに、高岡市の歴史やまちなかの魅力を再発見した。

